

様式第9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
酒々井町	酒々井町	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指標		現状(割合※1) (平成 年度)	目標(割合※1) (平成 年度) A	実績(割合※1) (平成 年度) B	実績B /目標A※2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量(年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	%
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指標		現 状 (平成22年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績B /目標A※3
総人口		21,217	22,300	21,075	—
公共下水道	污水衛生処理人口	18,797	20,359	19,164	94.1 %
	污水衛生処理率又は污水処理人口普及率	88.6 %	91.3 %	90.9 %	85.2 %
集落排水施設等	污水衛生処理人口	0	0	0	0 %
	污水衛生処理率又は污水処理人口普及率	0 %	0 %	0 %	0 %
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	1,209	824	1,045	126.8 %
	污水衛生処理率又は污水処理人口普及率	5.7 %	3.7 %	5 %	35 %
未処理人口	污水衛生処理未処理人口	1,211	1,117	866	77.5 %

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		浄化槽設置整備事業 (個人設置型)	酒々井町	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、高度処理型合併処理浄化槽の設置促進を図る。	平成23年度～ 27年度	平成23年度:5基 平成24年度:3基 平成25年度:3基 平成26年度:2基 平成27年度:0基 合計:13基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

当初計画では、循環型社会形成推進交付金を活用した個人設置型の高度処理型合併処理浄化槽の整備を5年間で20基(48人分)を目標とし実施したが、実績は13基の整備となった。

しかしながら、補助対象とならない高度型及び通常型の合併処理浄化槽の整備が目標以上に進み、平成28年度末の汚水未処理人口は866人となった。これは、目標の1,117人よりも減少していることから、相対的には目標を達成したものと評価している。

(都道府県知事の所見)

汚水未処理人口は、目標を1,117人としていたところ、実績は866人となり、目標を達成した。また、総人口に対する汚水未処理人口の比率は、目標を総人口22,300人に対し未処理人口1,117人で5.0%としていたところ、実績は総人口21,075人に対し未処理人口866人で4.1%となり、目標を達成している。また、合併処理浄化槽で汚水を処理する人口は、目標を824人としていたところ、実績は1,045人となり、浄化槽の整備は、下水道とともに、本地域の生活排水処理の進展に寄与している。引き続き、浄化槽の整備が進むよう努められたい。